

学校教育目標 智徳をみがき、健康でたくましく生きる「河瀬の子」の育成 校訓 みがけ智徳

めざす学校像

学校づくりは学級づくりから
学級づくりは授業づくりから

- ・一人一人が大切にされ、安心安全に過ごせる学校 【生命】
- ・多様性を尊重し、個に応じた支援が行き届く学校【特別支援教育】
- ・お互いを認め合い、共に高め合う学校【学びに向かう力の向上】
- ・地域に根ざし、地域に愛され、信頼される学校 【地域連携】

児童の実態と課題

素直さがあり元気に遊ぶ子ども
協同的・共同的な学びが弱い
基本的生活習慣の確立が不十分
基礎的基本的な学力が弱い
家庭学習の未定着

地域の実態と課題

古い歴史と地域教育力の高さ
多様な価値観の共存
充実した学校への支援協力体制
家庭教育力の格差

人間力の向上

めざす子どもの姿
智徳をみがく「河瀬の子」

ねばり強く学ぶ「河瀬の子」

友達の話を聴き合い学ぶ子
「分からない」と言い合える子
互いに支え合いともに追究できる

思いやりのある「河瀬の子」

気持ちをこめてあいさつができる子
読書が好きな子
友だちと感動をともにできる子
いじめを許さない子

たくましく元気な「河瀬の子」

早ね・早起き・朝ごはん
元気にみんなと遊べる子
心身ともに鍛える子

「生きる力」の育成

学校力の向上

確かな学力の向上と学習習慣の確立

- 主体的に学びに向かう力の向上
- 学校と家庭が連携する学習習慣づくり
- 学び方を自分のものにできる力の育成

学校づくりの核となる校内研究

- 子どもの尊厳、人格を大切にする(ケアリング)
- 子ども一人ひとりの学びを保障する(授業改革)
- 全職員が教育の専門家として成長する(教師力)

特別支援教育の推進

- 一人ひとりの教育的ニーズに応じた指導・支援の充実
 - 個別の教育支援計画の活用による組織的支援
 - 通常の学級との交流及び共同学習の計画的な推進
- 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実

信頼される学校

保護者・地域の声を生かした学校経営

- 双方向からの学校経営の創造
- 説明責任・結果責任・情報の共有化
- コミュニティスクールの推進
- 「地域の学舎」構築

地域の人材や地域の教育資源の活用

- 地域学校協働活動の推進
- 学校運営協議会との連携
- 保幼小中高会館との連携

自分らしい生き方を探るキャリア教育

SDGs テーマ 触れあい(愛) 学びあい(愛)

- 人が輝く人権教育の推進
- 人と触れ合う体験学習の充実
- 自然に優しい環境教育の推進

教師力の向上

いつまでも成長を続ける教師

- ・ 対話を大切にしたチームづくり
- ・ 子どもに学びの力を育てる授業づくり
- ・ 一人ひとりの教師が我が校の自慢が語れる

めざす教師像

- ・ 子どもの心を大切にする教師
- ・ 教育実践に打ち込む教師
- ・ 教え育てることの厳しさと喜びを分かち合える教師
- ・ 和をもって協力し合う教師